

令和7年2月6日

バス運転士不足に女神現る！？

～女子サッカーチーム「スペランツァ大阪」選手による

路線バス運転体験会について～

河内長野市（市長：西野 修平）では、市内公共交通を維持するため、交通事業者等と様々な課題解決の取組みを行っております。この度、市、南海バス株式会社（取締役社長：鈴木 一明、以下「南海バス」）、株式会社スペランツァ大阪（代表取締役社長：芋縄 孟紀、以下「スペランツァ大阪」）の3者が協力し、路線バスの運転士不足という地域課題の解決のための取組みを行います。

南海バスでは、路線バスの運転士の採用促進を図るため、本市にホームタウンを置く、なでしこリーグ所属の女子サッカーチーム「スペランツァ大阪」の選手を運転体験会に招き、実際のバス運転体験を通じて、バス運転士の面白さや奥深さを地域の方々に情報発信をしてもらうことで、バス運転士確保の一助としていきます。スペランツァ大阪は地域課題の周知拡大への協力を行い、市は両者をつなぎ、地域公共交通を守るための支援施策として実施するものです。詳細は以下のとおりです。

1. 日時：令和7年2月15日（土）14時～16時頃
 2. 場所：河内長野市役所 来客駐車場
 3. 内容：市役所の来客駐車場内に試乗コースを設置し、スペランツァ大阪の選手5名（予定）が南海バス車両（「モックルコミュニティバス」車両を予定）の運転を体験。（1名当たり20分程度を予定）
 4. スケジュール
- | | |
|---------|-------------------------|
| 14:00 | 河内長野市 西野市長、南海バス 鈴木社長 挨拶 |
| 14:10頃～ | スペランツァ大阪の選手乗車体験 |
| 16:00頃 | 終了予定 |

モックルコミュニティバス



河内長野市シンボルキャラクター
「モックル」



5. その他

- ・ 荒天、大雪など悪天候でない限り実施します。

「モックル MaaS」PR チラシ

6. 参考

(1)河内長野市について

①公共交通に関する取組みについて

- ・ 南海電鉄・河内長野市「公共交通」に関する協定締結（令和4年8月）
- ・ 河内長野市 MaaS アプリ「モックル MaaS」実装による南海バスフリーチケット販売促進策の実施（令和5年3月）
- ・ 共創モデル実証運行事業補助金を活用した公共交通網再構築の実証実験実施（令和6年10～11月） 等

②サッカースタジアムの整備について

河内長野市では市内の南花台地区でサッカースタジアムを含む（仮称）南花台中央公園の整備を進めており、女子サッカーチーム「スペランツァ大阪」の本拠地となる予定です。

（仮称）南花台中央公園完成イメージ



(2)南海バスについて（HP <https://www.nankaibus.jp/>）

地域に根差した生活交通を担うバス運転士の採用に積極的に取り組んでおり、バス運転士をめざす方を対象に「運転体験会&応募前相談会」を概ね月1回開催しています。

- ・ バス運転士採用ページ <https://www.nankaibus.jp/recruit/>

(3)スペランツァ大阪について（HP <https://www.speranzaafc.jp/>）

スペランツァ大阪ではホームタウンの大阪府河内長野市において、ホームタウン活動を行い、地域の皆様と交流を図り、地域貢献に努めています。

- ・ 地域貢献の取組みについて

<https://www.speranzaafc.jp/news/hometown/>

【問い合わせ】

河内長野市 都市づくり部 都市計画課

総合政策部 政策企画課

担当：藪田、藤井（電話：0721-53-1111）

